



Vol.62 2022.1.21

試験前日の夜,みんなはどんな気持ちで布団に入り,何を考えながら眠りにつくのだろう? 試験当日の朝、みんなは何を思いながら、どんな表情で会場に入るのだろう?

試験開始のその瞬間、ドキドキし ながら、緊張しながら、それでもし っかりと前を見据え、黙想をしなが ら凜とした表情でそこに座っている ことだろうと思います。これまで, 自分自身の弱い気持ちと闘いながら いくつのも壁を乗り越え, 友と声を 掛け合って歩んできた人たちがたく さんいたことでしょう。その横には きっと、ときには励ましときには共



に歩んでくれた保護者の方の存在があったはずです。その一歩一歩、一日一日が大地を耕し、しっ かりとした根を張ることへつながってきたはずです。しっかりと根を張り、自分自身の力でそこへ 立っているあなたは、ちょっとの緊張や不安で揺らぐことはないと信じています。どうか最後の最 後のその瞬間まで、気を抜かずに、全力で走り抜いてきてください。

試合や試験など、大切な場面での『緊張』は、避けては通れないものです。その緊張感が大きな 成長へと導いてくれる場面も幾度となく見てきました。でも緊張しても大丈夫。緊張するのはみん な同じ。そんなことで力を発揮できないようなあなたではないはずです。しかし"過度な"緊張は できるなら避けたいものです。自分の力以上のものを出そうとすると緊張すると耳にしたことがあ ります。"自分の力以上"でなくて良いのです。これまで溝辺中での3年間で成長してきたことに 間違いはないはずです。これまでのそれらの取組みを信じ、自分の力を全て出し切ることが大切で す。背伸びしなくてもいい,ありのままの自分で勝負してきてください。

これまで取り組んできたことの一つに「朝勉」がありますね。 寒い朝、眠たい朝、雨の降る朝、早めに登校するのがどれほど大 変だったか・・・。今一度思い出してみてください。それでも必 死に取り組み、今日まで継続してくることができた人がいました ね。そんな人は堂々と胸を張ってください。大きな自信を持って ください。"朝"からしっかり頭をフル回転させる練習はバッチ リなはずです!朝が勝負とも言われる入試です。これまで頑張っ てきたあなたなら何も問題ありません。



いくつもの日々を越えてきた自分を信じ、迷わずに進んできてください。持ち物を確認し、夜は早めに休みましょう。朝食は欠かさずに・・・そう、全部いつもと同じです。試験の際に気をつけること、消しゴムのカバーを外す、鉛筆の取り扱い方なども、これまでの校内での試験でいつもいつも皆さんが繰り返し実践してきたことです。これもまたいつもと同じです!! 大丈夫。2学期末からこれまで、いろんなことに口やかましく言うことも多かったのですが、これから始まる大切な日を見据えて、取り組んできたということです。いつもと同じで大丈夫! そう思えるところまで歩んできたあなたたちです。さあ、堂々と自分の人生を自分で切り拓いていくという『覚悟』を持って、大きな一歩を踏み出してきてください。

しっかりと自分の足で歩んできたあなたへ、私たちは心からのエールを送りたい。充分に力を発揮できることを、心から願っています。

誰にも見せない泪があった 人知れず流した泪があった 決して平らな道ではなかった けれど確かに歩んできた道だ あの時想い描いた夢の途中に今も 何度も何度もあきらめかけた夢の途中

いくつもの日々を越えて 辿り着いた今がある だからもう迷わずに進めばいい 栄光の架け橋へと

「栄光の架け橋」作詞作曲 ゆず北川悠仁

